

日本医師会

第38回「指導医のための教育ワークショップ」

趣旨

わが国の医学教育は、新しい医学・医療の進歩と社会のニーズに対応するため、カリキュラムの改善、共用試験（CBT・OSCE）の標準化などの取り組みが重ねられてきた。令和3年の医師法改正により共用試験が医師法に位置づけられ（令和5年4月1日施行）、診療参加型臨床実習の実質化が期待される。

かかる状況の下、医学部・医科大学では、地域の医療機関における卒前臨床実習がカリキュラムに組み入れられ、さらに医師臨床研修制度においても地域医療研修が必修とされている。

このため、地域医療を担う医師による、医学生や研修医に対する指導が求められていることから、指導医としての教育能力を身につけることを目的として、日医会員のためにワークショップを開催する。

本ワークショップでは、教育目標の設定、教育方法の立案および評価法の策定が重要であることを強調する。

なお、平成21年4月より、本ワークショップをはじめとする医師の臨床研修に係る指導医講習会を受講したことが医師臨床研修制度における指導医の必須要件となっている。

主 催 日本医師会

テ ー マ 研修医へのカリキュラム立案

日 時 2026年2月22日（日）9時00分～2月23日（月・祝）16時25分

会 場 日本医師会館 5F会議室
〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16

方 法 2日間のワークショップ形式（講習時間16時間15分）
※宿泊の手配は受講者自身による。

参 加 者 32名
都道府県医師会推薦参加者（7年以上の臨床経験を有する者）
※日本医師会員を優先する。

申込方法 都道府県医師会を通じて申し込みますので、受講希望者は岡山県医師会へお申し込みください。（TEL 086-250-5111）

申込締切 2025年12月10日（水）

参加費用 日本医師会員 44,000円（税込）
都道府県医師会会員または郡市区医師会のみ会員 66,000円（税込）
非会員 88,000円（税込）

【留意事項】

事前振込みとし、当日欠席した場合でも返金しない。

修了証 日本医師会主催「指導医のための教育ワークショップ」を修了した者に、「医師の臨床研修に係る指導医講習会の開催指針」（平成16年3月18日付け医政発第0318008号）に基づく、日本医師会長、厚生労働省医政局長連名の修了証書を発行する。

日本医師会生涯教育制度 14.0単位・9カリキュラムコード

カリキュラムコード

「1：医師のプロフェッショナリズム」、「4：医師－患者関係とコミュニケーション」、
「5：心理社会的アプローチ」、「6：医療制度と法律」、「7：医療の質と安全」、
「10：チーム医療」、「12：地域医療」、「15：臨床問題解決のプロセス」、
「0：最新のトピックス・その他」

ワークショップスタッフ

ディレクター

角田 徹	日本医師会副会長
今村 英仁	日本医師会常任理事

チーフタスクフォース

福井 次矢	日本薬科大学学長
-------	----------

タスクフォース

内田 博	東京都健康長寿医療センター麻酔科
倉本 秋	一般社団法人高知医療再生機構理事長
小林 大輝	東京医科大学茨城医療センター総合診療科教授
高村 昭輝	富山大学医学部教授
羽金 和彦	介護老人保健施設ファミール滝の原管理者

事務局

日本医師会生涯教育課
〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16
e-mail: syogai@po.med.or.jp
TEL 03-3942-6139（直通）